



ALLIANCEBERNSTEIN®

販売用資料

## ABケイマン・トラスト エマージング・ボンド・ファンド(外貨建)

ケイマン籍オープンエンド契約型 公募外国投資信託/追加型

- 米ドル建—米ドルクラス
- 米ドル建—ブラジルリアルクラス
- 豪ドル建—豪ドルクラス
- 豪ドル建—ブラジルリアルクラス

### ファンドの投資目的

ファンドは、ABケイマン・マスター・トラスト・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ(以下「投資対象ファンド」といいます。)に対する投資を通じて米ドル建の新興国の国債、政府保証債、政府機関債および社債等の債券※を実質的な主要投資対象とし、値上がり益とインカムゲインからなるトータル・リターンを最大化を追求します。

※新興国の国債、政府保証債、政府機関債および社債等の債券を以下「エマージング債券」といいます。「新興国」には、(i)JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル、JPモルガン・コーポレート・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス、MSCIエマージング・マーケット・インデックスまたはMSCIフロンティア・マーケット・インデックスに含まれる国および(ii)世界銀行分類の高所得国を除く国が含まれます。

### プロフィール\*

ファンド国籍:ケイマン諸島

設定日:2011年1月31日

決算日:毎年9月30日

純資産総額:3,185万米ドル(概算35億円)

(株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値を使用。1米ドル=111.00円、2018年12月28日現在)上記は全クラスの合計となっております。

購入/換金(買戻):ファンド取引日

(詳細はお申込みメモ【申込期間】をご参照ください。)

表示通貨:米ドル/豪ドル

平均デュレーション:5.65年

平均格付け:BB

直接利回り:6.70%

### 組み入れ上位10銘柄\*

銘柄名	比率
1 イクアトル国債 10.750%、(03/28/22)	2.46%
2 ロシア国債 4.750%、(05/27/26)	1.97%
3 ガボン国債 6.375%、(12/12/24)	1.95%
4 オマーン国債 4.750%、(06/15/26)	1.74%
5 サウジアラビア国債 3.250%、(10/26/26)	1.71%
6 ヘルサン・リストリク・初ラ 5.450%、(05/21/28)	1.63%
7 コートボール国債 6.625%、(03/22/48)	1.41%
8 エコム・ホールディングス 5.750%、(01/26/21)	1.34%
9 インドネシア国債 5.125%、(01/15/45)	1.31%
10 イクアトル国債 10.500%、(03/24/20)	1.26%
合計	16.77%

### ファンド情報に関するご留意事項

※過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。

※当資料はファンドの組入証券を推奨または取得申込みの勧誘を行うものではありません。

※アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー算出の運用実績には純資産価格の変動が反映され、上記の期間に分配されたファンドの収益分配金は全額再投資(税引前)されたとして計算しています。なお、購入手数料は反映されていません。

※組み入れ上位10銘柄およびファンド構成は、組入債券評価額(除く現金等)を100%として計算しています。

\*出所:アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー

### ファンド構成\*

#### セクター別構成比率

セクター	比率
国債	65.06%
社債	19.34%
政府機関債	15.61%
合計	100.00%

#### 通貨別構成比率

通貨	比率
米ドル	97.68%
ユーロ	2.32%
合計	100.00%

#### 国別構成比率

国別	比率
アルゼンチン	5.17%
ブラジル	5.14%
インドネシア	5.00%
トルコ	4.98%
メキシコ	4.63%
ナイジェリア	3.93%
ウクライナ	3.92%
その他	67.23%
合計	100.00%

#### 格付別構成比率

格付	比率
BBB格以上	32.76%
BB格	20.70%
B格	39.32%
CCC格以下	7.23%
合計	100.00%

※格付けは、S&P、Moody'sのうち、高い方の格付けを採用しています。(表記方法はS&Pに準拠)。ファンドの信用格付けを表示しているものではありません。

### 資産別投資状況\*

資産の種類	比率
債券	93.80%
現金(負債控除後)	6.20%
合計	100%

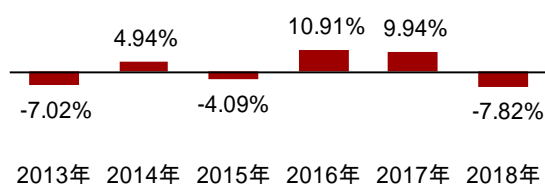
## エマージング・ボンド・ファンド(外貨建) 米ドル建-米ドルクラス

### 運用実績

#### 年率換算\*

US/US	1年	3年	5年	10年	設定来
米ドル建	-7.82%	3.98%	2.50%	-	3.43%

#### 年初来騰落率\*



### 分配実績

分配基準日	分配金	分配基準日	分配金
2018年1月16日	0.040米ドル	2018年7月17日	0.040米ドル
2018年2月15日	0.040米ドル	2018年8月15日	0.040米ドル
2018年3月15日	0.040米ドル	2018年9月18日	0.040米ドル
2018年4月16日	0.040米ドル	2018年10月15日	0.040米ドル
2018年5月15日	0.040米ドル	2018年11月15日	0.040米ドル
2018年6月15日	0.040米ドル	2018年12月17日	0.040米ドル

※分配金は1口当たりの課税前分配金額になります。  
 ※運用状況によっては分配金額が変わる場合あるいは分配金が支払われない場合があります。

### 純資産価格掲載場所

アライアンス・バーンスタイン株式会社  
 ホームページ [www.alliancebernstein.co.jp](http://www.alliancebernstein.co.jp)

### ファンド情報に関するご留意事項

※過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。  
 ※当資料はファンドの組入証券を推奨または取得申込みの勧誘を行うものではありません。  
 ※アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー算出の運用実績には純資産価格の変動が反映され、上記の期間に分配されたファンドの収益分配金は全額再投資(税引前)されたとして計算しています。なお、購入手数料は反映されていません。

\* ファンドの設定日:2011年1月31日

### 累積総合リターン\*

US/US	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	設定来
米ドル建	0.78%	-2.36%	-0.67%	-7.82%	30.61%

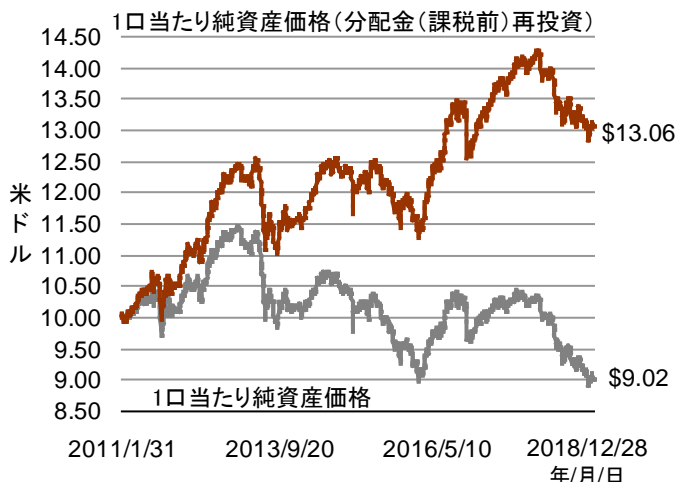
### ポートフォリオ情報

2018年12月28日現在  
 米ドル建-米ドルクラス\*

	純資産価格	純資産総額
米ドル	9.02	700万**

\*\*社内データに基づきます。

### 純資産価格及び純資産価格 (分配金(課税前)再投資)の推移 米ドル建-米ドルクラス(日次ベース)



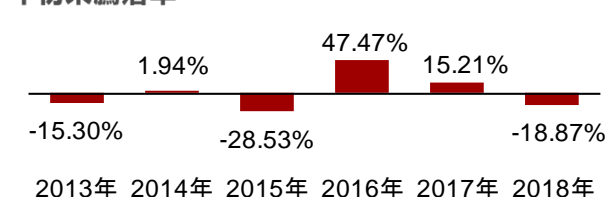
## エマージング・ボンド・ファンド(外貨建) 米ドル建-ブラジルリアルクラス

### 運用実績

#### 年率換算\*

US/BR	1年	3年	5年	10年	設定来
米ドル建	-18.87%	11.29%	0.08%	-	-0.39%

#### 年初来騰落率\*



### 分配実績

分配基準日	分配金	分配基準日	分配金
2018年1月16日	0.060米ドル	2018年7月17日	0.020米ドル
2018年2月15日	0.060米ドル	2018年8月15日	0.020米ドル
2018年3月15日	0.060米ドル	2018年9月18日	0.020米ドル
2018年4月16日	0.060米ドル	2018年10月15日	0.020米ドル
2018年5月15日	0.060米ドル	2018年11月15日	0.020米ドル
2018年6月15日	0.020米ドル	2018年12月17日	0.020米ドル

※分配金は1口当たりの課税前分配金額になります。  
 ※運用状況によっては分配金額が変わる場合あるいは分配金が支払われない場合があります。

### 純資産価格掲載場所

アライアンス・バーンスタイン株式会社  
 ホームページ [www.alliancebernstein.co.jp](http://www.alliancebernstein.co.jp)

### ファンド情報に関するご留意事項

※過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。  
 ※当資料はファンドの組入証券を推奨または取得申込みの勧誘を行うものではありません。  
 ※アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー算出の運用実績には純資産価格の変動が反映され、上記の期間に分配されたファンドの収益分配金は全額再投資(税引前)されたとして計算しています。なお、購入手数料は反映されていません。

\* ファンドの設定日:2011年1月31日

### 累積総合リターン\*

US/BR	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	設定来
米ドル建	0.64%	2.52%	0.91%	-18.87%	-3.06%

### ポートフォリオ情報

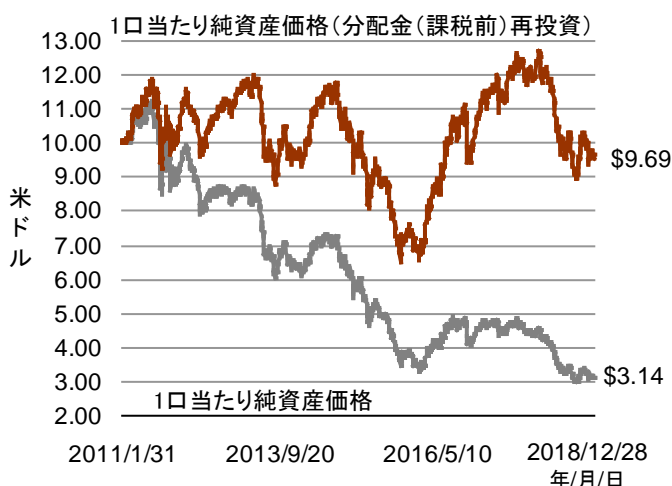
2018年12月28日現在  
 米ドル建-ブラジルリアルクラス\*

	純資産価格	純資産総額
米ドル	3.14	1,200万**

\*\*社内データに基づきます。

### 純資産価格及び純資産価格 (分配金(課税前)再投資)の推移

米ドル建-ブラジルリアルクラス(日次ベース)



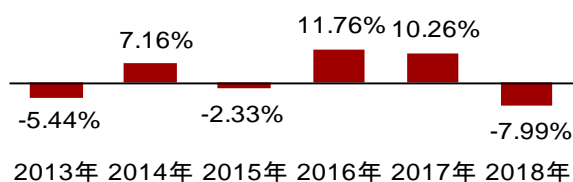
## エマージング・ボンド・ファンド(外貨建) 豪ドル建-豪ドルクラス

### 運用実績

#### 年率換算\*

AU/AU	1年	3年	5年	10年	設定来
豪ドル建	-7.99%	4.27%	3.48%	-	5.12%

#### 年初来騰落率\*



#### 累積総合リターン\*

AU/AU	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	設定来
豪ドル建	0.83%	-2.40%	-0.83%	-7.99%	48.52%

#### ポートフォリオ情報

2018年12月28日現在  
 豪ドル建-豪ドルクラス\*

	純資産価格	純資産総額
豪ドル	7.21	500万**

\*\*社内データに基づきます。

### 分配実績

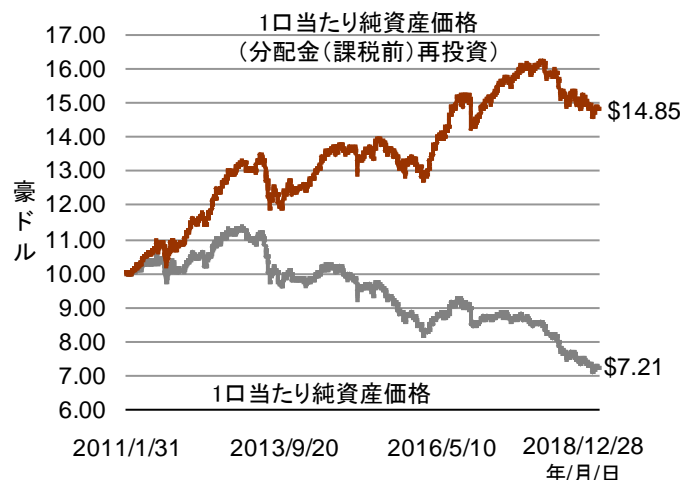
分配基準日	分配金	分配基準日	分配金
2018年1月16日	0.075豪ドル	2018年7月17日	0.040豪ドル
2018年2月15日	0.075豪ドル	2018年8月15日	0.040豪ドル
2018年3月15日	0.075豪ドル	2018年9月18日	0.040豪ドル
2018年4月16日	0.075豪ドル	2018年10月15日	0.040豪ドル
2018年5月15日	0.075豪ドル	2018年11月15日	0.040豪ドル
2018年6月15日	0.040豪ドル	2018年12月17日	0.040豪ドル

※分配金は1口当たりの課税前分配金額になります。  
 ※運用状況によっては分配金額が変わる場合あるいは分配金が支払われない場合があります。

### 純資産価格掲載場所

アライアンス・バーンスタイン株式会社  
 ホームページ [www.alliancebernstein.co.jp](http://www.alliancebernstein.co.jp)

### 純資産価格及び純資産価格 (分配金(課税前)再投資)の推移 豪ドル建-豪ドルクラス(日次ベース)



### ファンド情報に関するご留意事項

※過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。  
 ※当資料はファンドの組入証券を推奨または取得申込みの勧誘を行うものではありません。  
 ※アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー算出の運用実績には純資産価格の変動が反映され、上記の期間に分配されたファンドの収益分配金は全額再投資(税引前)されたとして計算しています。なお、購入手数料は反映されていません。

\* ファンドの設定日:2011年1月31日

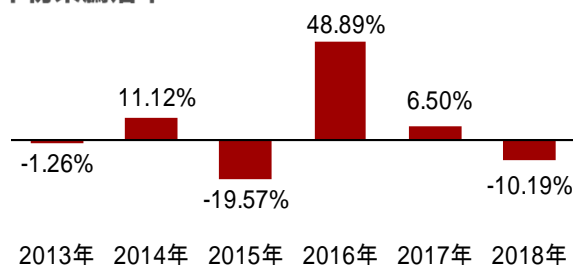
## エマージング・ボンド・ファンド(外貨建) 豪ドル建-ブラジルリアルクラス

### 運用実績

#### 年率換算\*

AU/BR	1年	3年	5年	10年	設定来
豪ドル建	-10.19%	12.51%	4.94%	-	4.16%

#### 年初来騰落率\*



### 分配実績

分配基準日	分配金	分配基準日	分配金
2018年1月16日	0.060豪ドル	2018年7月17日	0.060豪ドル
2018年2月15日	0.060豪ドル	2018年8月15日	0.060豪ドル
2018年3月15日	0.060豪ドル	2018年9月18日	0.060豪ドル
2018年4月16日	0.060豪ドル	2018年10月15日	0.060豪ドル
2018年5月15日	0.060豪ドル	2018年11月15日	0.060豪ドル
2018年6月15日	0.060豪ドル	2018年12月17日	0.060豪ドル

※分配金は1口当たりの課税前分配金額になります。  
 ※運用状況によっては分配金額が変わる場合あるいは分配金が支払われない場合があります。

### 純資産価格掲載場所

アライアンス・バーンスタイン株式会社  
 ホームページ [www.alliancebernstein.co.jp](http://www.alliancebernstein.co.jp)

### ファンド情報に関するご留意事項

※過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。  
 ※当資料はファンドの組入証券を推奨または取得申込みの勧誘を行うものではありません。  
 ※アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー算出の運用実績には純資産価格の変動が反映され、上記の期間に分配されたファンドの収益分配金は全額再投資(税引前)されたとして計算しています。なお、購入手数料は反映されていません。

\* ファンドの設定日:2011年1月31日

### 累積総合リターン\*

AU/BR	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	設定来
豪ドル建	4.45%	5.14%	5.75%	-10.19%	38.02%

### ポートフォリオ情報

2018年12月28日現在

豪ドル建-ブラジルリアルクラス\*

	純資産価格	純資産総額
豪ドル	5.14	300万**

\*\*社内データに基づきます。

### 純資産価格及び純資産価格 (分配金(課税前)再投資)の推移

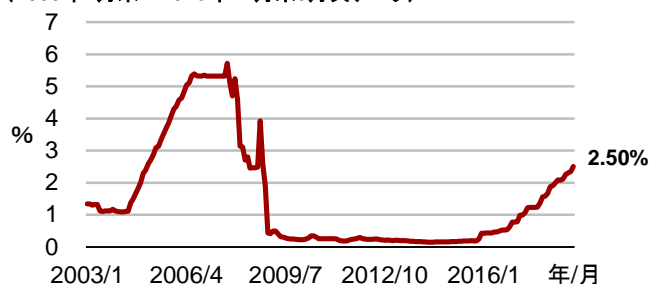
豪ドル建-ブラジルリアルクラス(日次ベース)



## 短期金利の推移

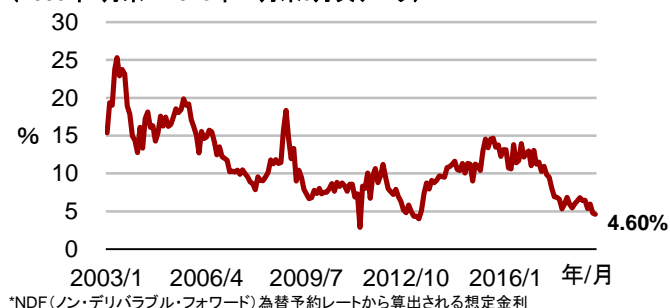
### 米ドル(LIBOR 1ヵ月物金利)

(2003年1月末～2018年12月末:月次データ)



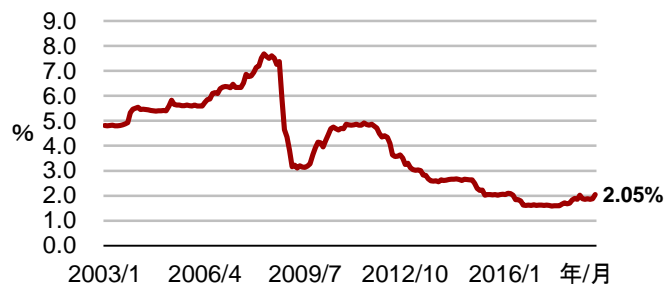
### ブラジルレアル(NDF想定金利)

(2003年1月末～2018年12月末:月次データ)



### 豪ドル(豪州銀行間取引金利1ヵ月)

(2003年1月末～2018年12月末:月次データ)



## ブラジルレアルクラスの取引対象通貨の対表示通貨為替レートの推移

### ブラジルレアルの対米ドルレート

(2000年11月末～2018年12月末:月次データ)



### ブラジルレアルの対豪ドルレート

(2000年11月末～2018年12月末:月次データ)



2000年11月末の対表示通貨為替レートを100として指数化

## ファンド情報に関するご留意事項

※過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。

※当資料はファンドの組入証券を推奨または取得申込みの勧誘を行うものではありません。

※アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー算出の運用実績には純資産価格の変動が反映され、上記の期間に分配されたファンドの収益分配金は全額再投資(税引前)されたとして計算しています。なお、購入手数料は反映されていません。

出所:ブルームバーグ



## 経済概況

12月のエマージング債券市場は、月初から中旬までは、米国金利の低下に伴い上昇しました。その後、月末にかけては世界的な株安や原油安などを背景にリスク回避姿勢が強まったことから小幅な上昇にとどまりました。

12月のエマージング国債市場（JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド・インデックス）は1.35%の上昇となりました。

国別では、トルコやレバノンなどが堅調だった一方、オマーンやアルゼンチンなどは軟調でした。

## ポートフォリオ分析

インドネシアの国債やレバノンの国債などの保有は基準価額にとってプラス要因となりました。一方、アルゼンチンの国債やエクアドルの国債などの保有は基準価額にとってマイナス要因となりました。

12月の投資行動では、米国株および原油価格の続落などを背景にリスク回避姿勢が強まり、米国金利が大幅に低下する一方で、新興国債券のスプレッドの拡大は限定的となり、米ドル建新興国債券市場は3ヵ月ぶりの上昇となる中で、価格が魅力的なマレーシアの政府機関債やセネガルの国債などを購入しました。一方、価格が上昇したスリランカの国債やモンゴルの国債などを売却しました。

## 今後の見通しと投資戦略

エマージング債券市場では、世界経済の先行きに対する懸念、米中貿易摩擦をめぐる不透明感や原油価格の下落などの外部環境要因を受けて、値動きの大きな相場が続いていますが、エマージング諸国は以前に比べ格段に外生的なショックに対する抵抗力が強くなっていると考えます。したがって、価格面での魅力が増している側面も意識しながら、足もとは外部要因の落ちつきを見計らう局面とみています。運用にあたっては、政治改革や財政改善が見込める国、資源価格の下落に対しても抵抗力のある国に投資妙味があると考えています。

ファンドでは、政治改革や財政面等での構造改革が進展するなど財政改善が見込める国や、資源価格の下落から恩恵を受ける資源輸入国のほか、足元の激しい値動きで悪材料を十分に織り込み価格面での魅力が出てきた国に注目しています。一方、世界経済の成長率が下振れるとの懸念が新興国資産投資への逆風になる状況は続くこととみており、対外収支の脆弱な国については慎重なスタンスとします。

個別国では、今年大統領選挙を控えるアルゼンチンの政治・経済環境に注目しています。また、トルコについては昨年大きく値を下げたことで価格面での魅力が出てきたことや、資源価格下落による恩恵などが支援材料になるとみています。エマージング社債については、グローバル経済に事業環境が依拠する銘柄を中心に選別的に投資を行う方針です。

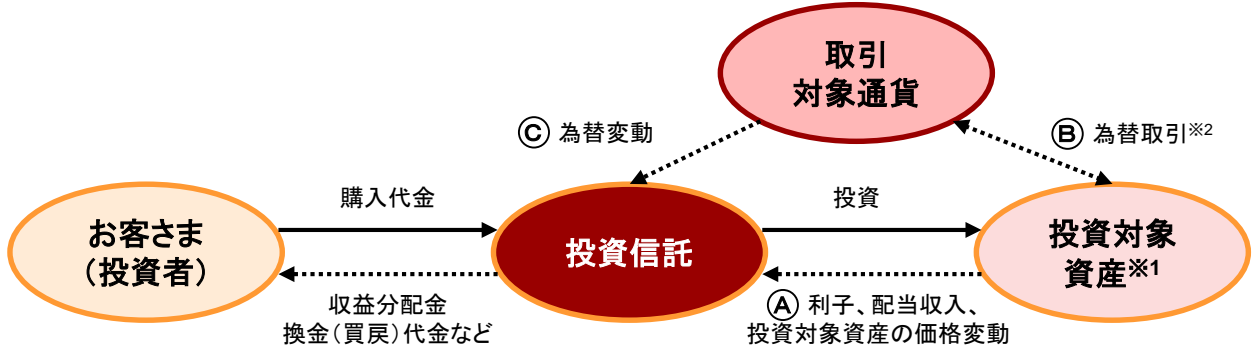
参考指標：JPモルガン EMBIグローバル・ダイバーシファイド・インデックス

## 運用者の月次コメントに関するご留意事項

- ※過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。
- ※具体的な証券に対する言及は、特定の投資セクターに関する情報を提供する目的で、あるいはアライアンス・バーンスタイン・エル・ピーの投資哲学の適用について説明する為に提示されており、アライアンス・バーンスタイン・エル・ピーによる推奨とはみなされません。示された上述の具体的な証券は、その時々でファンドによって保有されるかもしれませんし、あるいは保有されないかもしれません。
- ※当資料で要約された取引はファンドが購入、売却あるいは入替えを行った証券についての取引を表し、情報提供のみを目的として提供されています。記載された具体的な証券はファンドが購入あるいは売却した全銘柄を表すものではありません。表明された見解及び見通しはアライアンス・バーンスタイン・エル・ピーの現在の見解のみを表し、一般的な市況だけでなくアライアンス・バーンスタイン・エル・ピーが現在利用可能な情報も反映しています。当該見解は実証されないかもしれない多くの仮定を含んでおり、予告なく変更される場合があります。特定された証券への投資全てに利益が出ると見なされるべきではなく、また将来の投資に利益が出ないこともあります。
- ※将来の市場環境の変動等により、今後、運用方針を変更する場合があります。

### 通貨選択型の投資信託の一般的なイメージ図

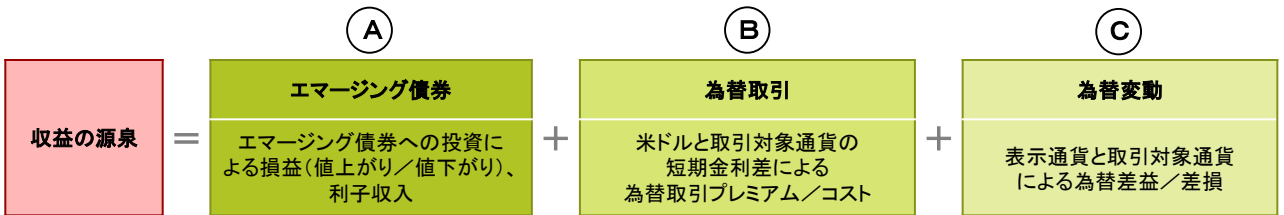
通貨選択型の投資信託は、株式や債券などの投資対象資産に加えて、為替取引の対象となる取引対象通貨も選択することができるよう設計された投資信託です。



※1 ファンドは、投資対象ファンドを通じて、エマージング債券を実質的な主要投資対象とします。  
 ※2 取引対象通貨が表示通貨以外の場合には、当該取引対象通貨の対表示通貨での為替変動リスクが発生することに留意が必要です。

### ファンドの各クラスの収益源(1口当たり純資産価格の変動要因)

通貨選択型の投資信託であるファンドの各クラスの収益源としては、以下の3つの要素が挙げられます。これらの収益源に相応してリスクが内在していることに注意が必要です。



1口当たり純資産価格の上昇要因				1口当たり純資産価格の下落要因					
ファンド		(A) エマージング債券	(B) 為替取引	(C) 為替変動	ファンド		(A) エマージング債券	(B) 為替取引	(C) 為替変動
米ドル建(表示通貨)	米ドルクラス	債券価格の値上がり、利子収入増加	---	---	米ドル建(表示通貨)	米ドルクラス	債券価格の値下がり、利子収入減少	---	---
	ブラジルリアルクラス		米ドル金利 < ブラジルリアル金利※2	米ドル安/ブラジルリアル高		ブラジルリアルクラス		米ドル金利 > ブラジルリアル金利※2	米ドル高/ブラジルリアル安
豪ドル建(表示通貨)	豪ドルクラス		米ドル金利 < 豪ドル金利	---	豪ドル建(表示通貨)	豪ドルクラス		米ドル金利 > 豪ドル金利	---
	ブラジルリアルクラス		米ドル金利 < ブラジルリアル金利※2	豪ドル安/ブラジルリアル高		ブラジルリアルクラス		米ドル金利 > ブラジルリアル金利※2	豪ドル高/ブラジルリアル安

※1 米ドル建-米ドルクラスでは、為替取引は行いません。よって、(B)および(C)の収益を得たり、または損失が発生することはありません。  
 ※2 ノン・デリバブル・フォワード為替予約取引(NDF)を利用して為替取引を行う場合は、NDF為替予約レートによっては、短期金利差から理論上期待される水準より(B)の為替取引プレミアムが減少する場合や為替取引コストが発生する場合があります。  
 ※3 豪ドル建-豪ドルクラスでは、為替取引により、表示通貨(豪ドル)と米ドルとの為替変動リスクを低減することができます。これにより、(C)の為替差益/差損は発生しないことが期待されていますが、為替取引の効果が十分に得られない場合があるため、(C)の為替差益/差損が発生することがあります。

**完全な為替取引を行えないことによるリスク:** 売買執行時の相場環境等により完全な為替取引を行えない場合があります。この際、完全な為替取引を行った場合と比較して為替取引の効果が十分に得られない場合があり、また為替変動の影響を受ける場合があります。

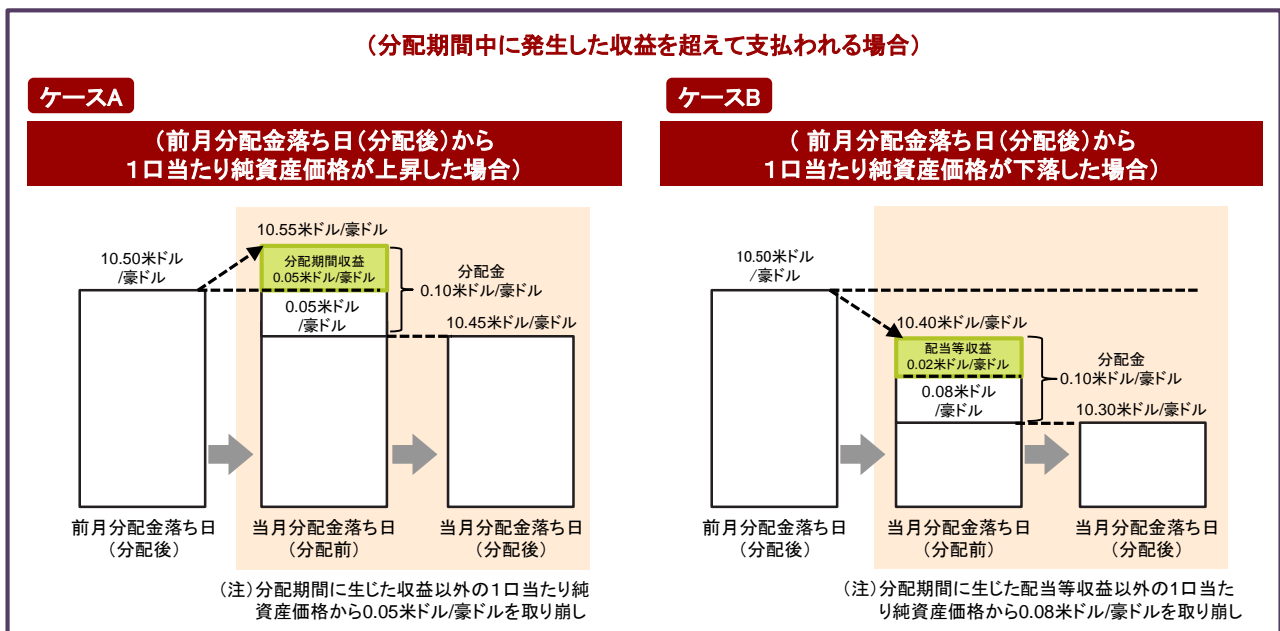


## 収益分配金に関する留意事項

- + 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、1口当たり純資産価格は下がります。



- + 分配金は、分配期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があります。その場合、分配金落ち日の1口当たり純資産価格は、前月分配金落ち日の1口当たり純資産価格と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも分配期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。  
 ※「分配期間」とは、ある分配金落ち日から翌月の分配金落ち日までの期間をいいます。なお、分配金落ち日とは、分配基準日（原則毎月15日とし、15日がファンド営業日ではない場合は翌ファンド営業日とします。）の翌ファンド営業日をいいます。



(注) 分配金は、分配方針に基づき支払われます。分配対象の範囲については、投資信託説明書(交付目論見書)をご参照ください。

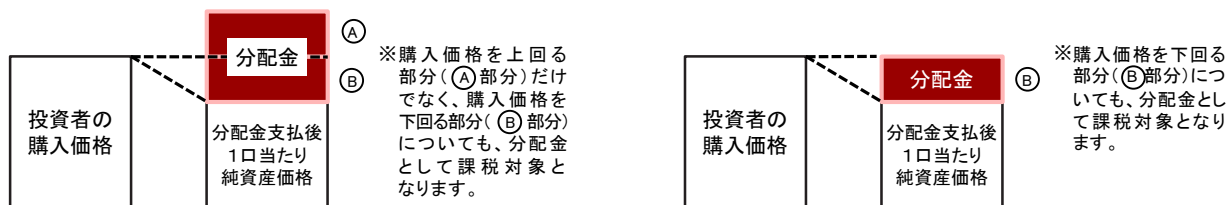
※上記はイメージであり、実際の分配金額や1口当たり純資産価格を示唆するものではありませんのでご注意ください。

投資信託の収益については、分配金だけに注目するのではなく、「分配金の受取額」と「ファンドの受益証券の1口当たり純資産価格の増減額」の合計額でご判断ください。

- + 投資者のファンドの受益証券の購入価格によっては、以下のとおり、分配金の一部ないしすべてが、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より1口当たり純資産価格の値上がりりが小さかった場合も同様です。この場合においても、元本の一部払戻しに相当する部分は、分配金として課税対象となります。

**(分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合)**

**(分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合)**



(注) 分配金に対する課税については、投資信託説明書(交付目論見書)「手続・手数料等」の「税金」をご参照ください。

## ファンドの主な投資リスクについて

### 受益証券1口当たり純資産価格の変動要因

ファンドは、その受益証券1口当たりの純資産価格が、組み入れられる有価証券等の値動きのほか為替変動による影響を受けて下落または上昇することがある外国投資信託であり、元本保証のない金融商品です(投資信託は預貯金とは異なります)。それゆえ、ファンドへの投資により、損失を被ることがあり、投資金のすべてを失うこともあります。ファンドへの投資にはリスクが伴い、ファンドの運用による損益はすべて投資者に帰属します。ファンドの主なリスク要因は、次のとおりです。詳細は、請求目論見書の該当箇所をご参照ください。

### 【為替リスク】

表示通貨は米ドルまたは豪ドルであるため、円貨により受益証券への投資を行っている投資者が収益の分配および買い戻しの際に最終的に実現することとなるトータル・リターンは、円貨と該当する表示通貨との間の為替レートの変動により、プラスまたはマイナスの影響を受けることがあります。

#### ◆豪ドル建－豪ドルクラス

投資対象ファンドを通じて主に米ドル建資産へ投資することによって生じた米ドルのエクスポージャー(米ドル建資産を保有することによって、米ドルの為替変動リスクにさらされている資産の度合いをいいます。)は、当クラスの為替変動リスクを低減するために豪ドルによる為替取引(原則として米ドル売り・豪ドル買い)がなされますが、かかる為替取引の戦略が有効であるとの保証はありません。当該為替取引の戦略によって、豪ドルと米ドルとの金利差相当の為替取引プレミアムまたはコストが生じることとなります。

#### ◆米ドル建－ブラジルリアルクラスおよび豪ドル建－ブラジルリアルクラス

ファンドは、投資対象ファンドを通じて主に米ドル建資産に投資します。各クラスにおいて、当該表示通貨に対し取引対象通貨であるブラジルリアルのエクスポージャーを得る(すなわち、表示通貨に対するブラジルリアルの為替変動リスクを積極的にとる)ために、管理会社は先渡為替予約取引またはノン・デリバラブル・フォワード為替取引(NDF)を行います。投資者は、取引対象通貨の価値が表示通貨に対し上昇した場合にはかかる取引によって利益を得ることがあり、また価値が下落した場合にはかかる取引によって損失を被ることがあります。また、かかる戦略によって、表示通貨とブラジルリアルとの金利差相当の為替取引プレミアムまたはコストが生じることとなります。NDFの価格は主に需給要因により決まるため、NDF為替取引の市場価格は、実勢金利差とは大幅に乖離することがあります。先渡為替予約契約またはNDFの終了の結果、ファンドによって現実の先渡為替予約契約のレートまたはNDFのレートが実現されることにより、為替取引プレミアムが減少することがあります。

### 【信用リスク】

ファンドが投資する債券の発行体について、支払債務その他の債務が履行されない場合(債務不履行)、当該発行体の財務状況が悪化する場合、または信用格付けが格下げになる場合があり、このような事由は、ファンドの純資産価額が下落する要因となります。

### 【金利変動リスク】

ファンドの受益証券の価格は、その投資対象の価値とともに変動します。債券の投資価値は、一般的な金利水準の変動に応じて変動します。

### 【新興国市場リスク】

新興国市場(エマージング・マーケット)の発行体が発行する証券に対する投資には、発達した市場の発行体が発行する証券に投資することに通常伴うリスクに加え、発行国の政治・経済・社会情勢の変化で金融・証券市場が混乱し、組み入れ証券の価格が大きく変動する可能性があります。

各クラスの受益証券への投資に伴うリスク要因は、上記に掲げられたリスク要因に限られません。詳細は、投資信託説明書(請求目論見書)をご参照ください。

## お申込メモ

### 【申込期間】

最新の投資信託説明書(交付目論見書)をご確認ください。

※お申し込みは「ファンド取引日」に限られます。

※「ファンド取引日」とは、ニューヨークにおける各銀行営業日および日本における各銀行営業日である「ファンド営業日」をいいます。ただし、米ドル建—ブラジルリアルクラスおよび豪ドル建—ブラジルリアルクラスの受益証券に関する購入および換金(買い戻し)のお申し込みについては、サンパウロの銀行またはブラジルの先物市場が休業日である場合には受け付けられません。なお、管理会社が別途「ファンド営業日」を決定する場合があります。

### 【購入価格】

各ファンド取引日に受益証券の購入のお申し込みを行うことができます。各クラスとも、購入のお申込後、管理事務代行会社によって申込注文が受け付けられた最初のファンド取引日において決定される各クラスの受益証券1口当たり純資産価格を、購入価格とします。

### 【購入単位】

100口以上10口単位

### 【購入代金】

国内約定日から起算して4国内営業日目までに、販売取扱会社に対して、購入金額および購入手数料をお支払いください。

※ここでの「国内約定日」とは、販売取扱会社が購入注文の成立を確認した日をいいます。通常、お申し込みの翌国内営業日となります。

※購入代金は、「外国証券取引口座約款」その他所定の約款に従い、円貨または各クラスの表示通貨で支払うものとします。円貨で支払われた場合における各クラスの表示通貨への換算は、国内約定日における東京外国為替市場の外国為替相場に準拠したものであって、販売取扱会社が決定するレートによるものとします。

※購入手数料については、「手数料等」をご参照ください。

### 【換金(買戻)単位】

10口単位

### 【換金(買戻)価格】

各ファンド取引日に、受益証券の換金(買い戻し)のお申し込みを行うことができます。各クラスとも、換金(買い戻し)のお申込後、管理事務代行会社に申込注文が受け付けられた最初のファンド取引日において決定される各クラスの受益証券1口当たり純資産価格を、換金(買戻)価格とします。

### 【換金(買戻)代金】

国内約定日から起算して原則として4国内営業日目に、換金(買戻)代金をお支払いいたします。

※ここでの「国内約定日」とは、販売取扱会社が換金(買戻)注文の成立を確認した日をいいます。通常、お申し込みの翌国内営業日となります。

※換金(買戻)代金は、「外国証券取引口座約款」その他所定の約款に従い、円貨または各クラスの表示通貨で支払うものとします。円貨でお支払いする場合における各クラスの表示通貨からの換算は、国内約定日における東京外国為替市場の外国為替相場に準拠したものであって、販売取扱会社が決定するレートによるものとします。

### 【申込締切時間】

販売会社が定める購入・換金(買い戻し)の締切時間までに受領されたものを当日の申込みとします。

詳細は販売会社にお問い合わせください。

### 【換金(買戻)制限】

管理会社は、各ファンド取引日において、ファンドの発行済受益証券の10%超の買戻請求を受領した場合には、受益証券の買い戻しを制限することができます。

### 【購入・換金(買い戻し)の受付の中止および停止】

管理会社の裁量によって、受益証券の購入注文が受け付けられないことがあります。また、以下の期間の全部または一部において、受益証券の買い戻しを停止し、または買戻代金の支払期間を延期することがあります。

(i) ファンドの投資対象の主要な部分について、上場、マーケット・メイク、取引もしくは取り扱いがなされている証券取引所、商品取引所、先物取引所もしくは店頭市場が閉鎖され(慣習上の週末および休日による休業日である場合を除きます。)またはかかるいずれかの取引所もしくは市場での取引が制限もしくは停止がなされている期間

(ii) ファンドが投資対象を処分することが合理的に実行することができないと管理会社が判断する状況またはかかる処分により受益者に対して重大な損害を及ぼし得る状況が存在する期間

(iii) 投資対象の価値もしくはファンドの純資産総額の評価に通常用いられる手段に障害が発生したことまたはその他の理由により、投資対象その他の資産の価値もしくはファンドの純資産総額を合理的もしくは公正に評価することができないと管理会社が判断する期間

(iv) ファンドの投資対象の換金(買い戻し)またはかかる換金(買い戻し)に伴う資金の移転が、通常の価格または通常の為替レートで実行することができないと管理会社が判断する期間

### 【償還日】

ファンドは、平成34年1月31日に終了する予定です。ただし、管理会社が、受託会社と協議の上、受益者の利益のためと判断した場合には、事前にファンドを終了させることがあります。

### 【決算日】

毎年9月30日

### 【分配】

原則、毎月15日(15日がファンド営業日ではない場合には、その翌ファンド営業日)を分配基準日として、分配を宣言します。分配は、販売取扱会社を通じて投資者に対して、分配基準日(同日を含みます。)から起算して原則として9ファンド営業日目以内に支払われます。

### 【課税上の取り扱いについて】

課税上は公募外国株式投資信託として取り扱われます。ただし、将来における税務当局の判断によりこれと異なる取り扱いがなされる可能性もあります。

## 手数料等

### 投資者が直接的に負担する費用

#### 【購入手数料】

3.240%(税抜3.0%)を上限とする料率を購入金額(※)に乗じて得た額をご負担いただきます。ご購入手数料は、商品および関連する投資環境の説明および情報提供等、ならびに購入に関する事務コストの対価として、購入時に頂戴するものです。

※購入手数料には消費税が課せられます。

※上記購入金額は、「購入価格×購入口数」を指します。

#### 【換金(買戻)手数料】

換金(買戻)手数料はありません。

### 投資者が信託財産を通じて間接的に負担する費用

【管理会社報酬】 <管理会社として提供するサービス>  
純資産総額の年率0.01%  
<投資運用会社として提供するサービス>  
純資産総額の年率0.19%

【受託会社報酬】 年間10,000米ドル

【販売会社報酬】 純資産総額の年率0.55%

【代行協会員報酬】 純資産総額の年率0.05%

#### 【その他費用・手数料】

その他費用・手数料として、設立費用、運営費用、組入れ有価証券の売買手数料、弁護士および会計士の報酬・費用、税金および行政関係諸費用、管理事務代行会社報酬、保管会社報酬、名義書換代行手数料等を、ファンドを通じて間接的にご負担いただいております。

以上のその他費用・手数料については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率・上限額等を示すことができません。

さらに、投資者は、投資対象ファンドであるABケイマン・マスター・トラスト・エマーシング・マーケッツ・ボンド・ポートフォリオに係る手数料・報酬および費用を、以下のとおり、間接的にご負担いただくこととなります。

## ABケイマン・マスター・トラスト・エマーシング・マーケッツ・ボンド・ポートフォリオ(投資対象ファンド)に係る費用

【管理会社報酬】 <管理会社として提供するサービス>  
投資対象ファンドの純資産総額の年率0.01%(但し、年間50,000米ドルを上限額とします。)  
<投資運用会社として提供するサービス>  
投資対象ファンドの純資産総額の年率0.75%

#### 【その他費用・手数料】

その他費用・手数料として、受託会社報酬、管理事務代行報酬、保管会社報酬および取引手数料等の運営費用を含む、投資対象ファンドに関する手数料・報酬および費用等があります。これらの手数料・報酬および費用等の合計額は、運用状況により変動するものであり、事前に料率・上限額等を示すことができません。

※上記手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することができません。



## 関係法人の概要

- 【管理会社】 アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー  
ファンドの資産の管理運用業務、受益証券の発行業務およびファンドの投資運用業務を行います。
- 【受託会社】 インタートラスト・トラスティーズ(ケイマン)リミテッド  
ファンドの受託業務を行います。
- 【保管会社/管理事務代行会社/登録・名義書換事務代行会社】 ブラウン・ブラザーズ・ハリマン・アンド・コー  
ファンド資産の保管業務、管理事務代行業務および登録・名義書換事務代行業務を行います。
- 【代行協会員】 アライアンス・バーンスタイン株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第303号  
【加入協会】一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会/  
日本証券業協会/一般社団法人第二種金融商品取引業協会  
ファンドの代行協会員業務を行います。
- 【販売会社】

販売会社名		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
みずほ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第94号	○	○	○	○
ごうぎん証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長(金商)第43号	○			

## ご注意事項

- ※ 当資料はアライアンス・バーンスタイン(AB)\*が信頼できると判断した情報に基づき、作成した販売用資料です。情報の正確性、完全性について保証するものではありません。当資料に掲載されている数値・図表等は特に断りのない限り当資料作成日現在で入手可能なものに基づいております。なお当資料中のいかなる内容も将来の投資収益の獲得を示唆ないし保証するものではありません。\*アライアンス・バーンスタインおよびABには、アライアンス・バーンスタイン・エル・ピーおよびその傘下の関連会社を含みます。
- ※ 具体的な証券に対する言及は、特定の投資セクターに関する情報を提供する目的で、あるいはアライアンス・バーンスタイン・エル・ピーの投資哲学の適用について説明する為に提示されており、アライアンス・バーンスタイン・エル・ピーによる推奨とはみなされません。示された上述の具体的な証券は、その時々でファンドによって保有されるかもしれませんし、あるいは保有されないかもしれません。
- ※ 当資料で要約された取引はファンドが購入、売却あるいは入替えを行った証券についての取引を表し、情報提供のみを目的として提供されています。記載された具体的な証券はファンドが購入あるいは売却した全銘柄を表すものではありません。表明された見解及び見通しはアライアンス・バーンスタイン・エル・ピーの現在の見解のみを表し、一般的な市況だけでなくアライアンス・バーンスタイン・エル・ピーが現在利用可能な情報も反映しています。当該見解は実証されないかもしれない多くの仮定を含んでおり、予告なく変更される場合があります。特定された証券への投資全てに利益が出ると見なされるべきではなく、また将来の投資に利益が出ないこともあります。
- ※ 将来の市場環境の変動等により、今後、運用方針を変更する場合があります。
- ※ ファンド証券の取得のお申し込みにあたっては、販売会社において投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめまたは同時にお渡ししますので、必ずお受け取りになり、投資信託説明書(交付目論見書)の記載事項をご確認の上、投資の最終決定はご自身でご判断ください。また、ファンドに関するより詳細な情報を含む投資信託説明書(請求目論見書)が必要な場合には、販売会社にご請求ください。当該販売会社を通じて投資信託説明書(請求目論見書)を交付いたします。なお、請求を行った場合には、投資者がその旨を記録しておくこととされています。

ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。

投資信託は、預貯金や保険契約にはあたりませんので、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関で取り扱う投資信託は、投資者保護基金の対象でもありません。

**お申込みの際は、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。**

初めて外国証券をお買付けになるお客様は「外国証券取引口座約款」をお渡ししますので、よくお読みください。また、口座管理料については販売会社にお問い合わせください。